

2022年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	子どもの保健		教員氏名	八代陽子		
科目ナンバー	Ⅲ-6-1-7					
学年	1年		開講学期	前期		
授業形態	講義		単位数	2単位		
必修・選択	保育士必修		実務経験	看護師	10年	
テーマ	保育者として、子どもの生命を守り、心身の健康増進を図るための基礎知識を身につける					
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。 2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。 3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。				○	
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する				
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う				
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける				○
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う				
授業の概要	人体の解剖と生理機能の基礎知識を習得し、乳幼児期の身体発育や発達の特徴について理解する。また、看護師としての実務経験に基づく事例を取り入れた講義と小テストによる復習を通して、子どもによくみられる症状や疾病、対応、保健活動等について理解する。					
授業の到達目標	1. 子どもの心身の健康増進を図る保健活動の意味を説明することができる。 2. 子どもの身体発育や生理機能の発達の特徴について述べるすることができる。 3. 子どもの健康状態と把握、子どもの疾病と予防について説明することができ、実践につなげることができる。					
テキスト	鈴木美恵子「これだけはおさえたい! 保育者のための 子どもの保健」創成者2019					
参考書	保育所保育指針、幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領					
ポートフォリオ	授業内で指示したワークをポートフォリオに綴ること					
往還型授業 (双方向授業)	授業内での疑問や、学びを進める中で生じた不明点を、対話を通じて授業内で明確にする				○	
	リアクションペーパーを用いて授業内での疑問等を対話形式にて対応する					
	リアクションペーパーの内容やテーマをICTを用いて授業内で受講者全員に公開・共有し、往還的理解を深める					
	ICT(グーグルクラスルーム含む)を活用した課題提示・回収、アンケート等を実施する				○	
	その他: 分散授業(対面授業7:オンライン授業6【ハイブリッド型・オンデマンド型・自己学習型】)				○	
成績評価方法	区分	割合(%)	内容			
	定期試験	60%	筆記試験60%			
	授業内課題参加度 出席態度等	40%	授業課題及び授業態度と意欲 40%			
	その他					

授業概要と課題			
第1回	テーマ 内容	授業内容と評価方法の確認 子どもの健康と保健の意義,	
	授業外学習	(予習)シラバスを読む。テキスト「子どもの健康と保健の意義」対応箇所を読み事前学習をする (復習)配布資料を復習する	210分
第2回	テーマ 内容	妊娠期の母子の発育	
	授業外指示	(予習)テキスト「妊娠期の母子の発育」対応箇所を読み事前学習をする (復習)提示された課題に取り組む	210分
第3回	テーマ 内容	生体の成り立ち・発育の原則・身体発育と測定	
	授業外指示	(予習)テキスト「生体の成り立ち・発育の原則・身体発育と測定」対応箇所を読み事前学習をする (復習)提示された課題に取り組む	210分
第4回	テーマ 内容	身体発育の評価	
	授業外指示	(予習)テキスト「身体発育の評価」対応箇所を読み事前学習をする (復習)提示された課題に取り組む	210分
第5回	テーマ 内容	子どもの発育、疾病の予防と対応①呼吸・体温	
	授業外指示	(予習)テキスト「子どもの発育、疾病の予防と対応①呼吸・体温」対応箇所を読み事前学習をする (復習)小テストを復習する	210分
第6回	テーマ 内容	子どもの発育・発達、疾病の予防と②循環・血液	
	授業外指示	(予習)テキスト「子どもの発育・発達、疾病の予防と②循環・血液」対応箇所を読み事前学習をする (復習)提示された課題に取り組む	210分
第7回	テーマ 内容	子どもの発育・発達、疾病の予防と③脳神経・運動	
	授業外指示	(予習)テキスト「子どもの発育・発達、疾病の予防と③脳神経・運動」対応箇所を読み事前学習をする (復習)小テストを復習する	210分
第8回	テーマ 内容	子どもの発育・発達、疾病の予防と対応④免疫・アレルギー疾患	
	授業外指示	(予習)テキスト「子どもの発育・発達、疾病の予防と対応④免疫・アレルギー疾患」対応箇所を読み事前学習をする (復習)小テストを復習する	210分
第9回	テーマ 内容	子どもの発育・発達、疾病の予防と対応⑤排泄・腎疾患・先天疾患	
	授業外指示	(予習)テキスト「子どもの発育・発達、疾病の予防と対応⑤排泄・腎疾患・先天疾患」対応箇所を読み事前学習をする (復習)小テストを復習する	210分

第10回	テーマ 内容	子どもの発育・発達、疾病の予防と対応⑥消化・ホルモン	
	授業外指示	(予習)テキスト「子どもの発育・発達、疾病の予防と対応⑥消化・ホルモン」対応箇所を読み事前学習をする (復習)小テストを復習する	210分
第11回	テーマ 内容	子どもの発育・発達、疾病の予防と対応⑦歯・骨・感覚器・睡眠	
	授業外指示	(予習)テキスト「子どもの発育・発達、疾病の予防と対応⑦歯・骨・感覚器・睡眠」対応箇所を読み事前学習をする (復習)小テストを復習する	210分
第12回	テーマ 内容	健康状況の把握と健康診査	
	授業外指示	(予習)テキスト「健康状況の把握と健康診査」対応箇所を読み事前学習をする (復習)提示された課題に取り組む	210分
第13回	テーマ 内容	学びの振り返り	
	授業外指示	(予習)これまでの授業に使用した配付資料・テキストを読み事前学習をする (復習)授業内で使用した課題・配布資料を整理して綴じる	210分

課題に対するフィードバックの方法

提出されたレポート・質問は、次回授業時に口頭やプリントにてフィードバックする